

第 77 回国民体育大会岡山県予選会 2日目

会場:美咲町中央運動公園

期日:2022/6/12 10:38~

準決勝

環太平洋大学 0 1 2 10 8 21

操明クラブ 0 1 3 1 0 5

(規定により5回ゴールド)

環:濱渦 - 望岡う(3回)柴田(2回)

操:田中(4回)澁谷(2/3)石田(1/3)-久延

本塁打:久延 西田(操)和田 植田 柴田(環)

三塁打:谷口ま(環)

二塁打:谷口ま(環)

戦評(得点経過)

2回1死から6番大橋がセンター前にクリーンヒットで出塁。次打者が倒れ2死1塁から8番安藝が三遊間を破り1.3塁。安藝が盗塁の時に失策が絡み大橋がホームを踏んで1点を先制。しかしその裏、操明クラブの久延にレフトにホームランを打たれ同点とされる。

3回表、1番井上がレフト前ヒット、1死から3番谷口レフト前で1.3塁。谷口の盗塁により2.3塁。二死となって5番望岡のセカンドゴロの送球が暴投となって2者が生還し3-1。濱渦は3回裏も4安打を打たれて3失点で4-3と逆転を許す。

1点を追いかけるIPUは、4回、1死から1番井上が四球で出塁、2番植田の初球にエンドランが決まり一気に井上の好走塁でホームを奪い同点に追いつく。ここで3番谷口がライト線を破るタイムリースリーベースヒットにより植田が生還5-4。4番高草の犠飛により6-4。5番望岡がライト前ヒットで2死1塁。三者連続の四死球で押し出しとなり7-4。9番代打和田が3-2から左中間スタンドへグラウンドスラムとなる満塁ホームランで11-4とリードを広げる。打順は1番に帰り井上がレフト前ヒット、2番植田が1-0から左中間スタンドへツーランホームランを叩き込み13-4。4回裏この回先頭の西田にホームランを打たれて13-5。

5回表、先頭の5番柴田が1-0からレフトスタンドへホームラン。その後代わった投手の投球の乱れから7個の四死球により7点を追加して21-5。規定により5回ゴールド

決勝は平林金属ソフトボールクラブ